



主権  
在客

# ようざん通信 / 3月号

## ケアサポートセンターようざん中居



日中の寒暖差が厳しい毎日ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん中居では、利用者様、職員共に体調を崩す方もなく元気に過ごしています。

さて、今月ケアサポートセンターようざん中居では毎年恒例の豆まきを行いました。新型コロナウイルス感染症の影響でストレスが溜まっているのか、日頃のうっぶんを晴らすかのように、ペットボトルに鬼のお面を付けた的に玉を投げ、すごい勢いで倒しては歓声をあげていらっやいました。新型コロナウイルス感染症なんかには負けないぞ！と言わんばかりの勢いでした。おやつでは手巻き寿司を作りました。

利用者様にそれぞれ好きなネタを選んで頂き、ご自身で巻いたお寿司を、皆様たくさん召し上がっていました。

また、バレンタインデーのイベントも行いました。利用者様と一緒に大きなハートを作成し、ホールにたくさんのハートを散りばめ、甘い雰囲気の中で開催しました。そしてチョコレートが当たるクジを作り、一人ずつクジを引いていただきプレゼントしました。おやつにはフレンチトーストを提供し、普段は食事量が少ない利用者様も「美味しいね！」とペロリと完食していました。今後も楽しいイベントを企画し、職員一同頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお祈りします。(田上)

## 特別養護老人ホームアンダンテ



春なお浅く朝夕の冷え込みもまだまだ厳しい昨今ですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。我が特別養護老人ホームアンダンテでは、2月の行事として各ユニット毎に節分の豆まきを行いました。利用者様お一人お一人個性あふれる豆まきが催され、今までご家族で「鬼は外、福は内」と元よく豆をまかれていたと思いますが、その雰囲気を少しでも味わっていただけたら嬉しく思います。

現在、ウィルス感染予防のため、ご家族との面会ができず寂しい思いをされている利用者様が多くいらっやいます。ご家族の方におかれましても大切な肉親に会えず本当に心配されていることと思います。利用者様にとって、こちらの施設は生活を送る場であり、全てをゆだねている場になります。私たち職員は、1に安全、2に笑顔をもっと毎日に毎日精一杯のケアを心がけ利用者様の気持ちに寄り添いたいと思っております。



そろそろ桜の花が咲く季節になりますが、その頃には心晴れやかにご家族が面会できることを祈って、その時が来るまで私たちの大事な利用者様方と日々の生活を歩んでいきたいと思っております。(馬場)

## 🍀 暮らしのサポート ようざん

こんにちは。いつもご依頼を頂きましてまことにありがとうございます。私ども【暮らしのサポート ようざん】では引越しシーズンにあたり不要品の片付け・引越し前の庭の片付けなど承り作業させて頂いております。「お客様に寄り添った便利屋」を社是にして皆様の暮らしに役立つよう努力してまいりますので是非、ご相談お待ち申し上げます。

さて、アパートの大家様から庭のお手入れの依頼です。

これから春に向けて暖くなり、草木が育つ季節でもあります。枯れているからと安心していらっしゃるお客様いませんか？…実は枯れている草木から種が飛び広範囲に生えてしまうことがあります。今からでも当社にお電話下さい。作業写真のように綺麗に満足して頂けるように作業させて頂きます。是非、ご依頼お待ちしております。



作業前



作業後

皆様に頼れる便利屋を目指して努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。(吉田)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん



みなさん、こんにちは。ニュースでは、2月から3月にかけて寒暖差が非常に大きいと報道されているので、体調には十分気を付けてお過ごしください。

私事ですが、コロナ禍で家で過ごすことが多くなり、料理をする機会が増え作れる料理のレパートリーが増えました。料理の腕も上がりとても嬉しいです！今度利用者様に召し上がっていただく予定です。

2月といえば、節分、豆まき、恵方巻ですね。今年は2月3日ではなく、124年ぶりに、2月2日でした。

ケアサポートセンターようざんでは、恵方巻の代わりに、利用者様にちらし寿司を作っていただきました。その後、作ったちらし寿司を利用者様自ら好きな量をよそり召し上がっていただきました。とても美味しいとおっしゃっていました。その日、隣のケアサポートセンターようざん並榎から鬼とパンダがやってきました。利用者様は、その鬼とパンダに向かって「鬼は～外」「福は～内」とカラーボールを投げ見事



鬼を退治して下さいました。おやつの中には、節分にちなんだお菓子を提供しました。皆さん、おいしく召し上がっていらっしゃいました。節分では、豆を歳の数だけ食べる習慣があります。年齢が大きくなるほど数が増え豆が苦手な方は大変ですね。

もうひとつのイベントは、バレンタインデーにちなんでフルーツのチョコフォンデュをおやつに提供しました。皆さん甘くて美味しいとおっしゃっていました。

今後も皆様に楽しんでいただけるようにイベントをたくさん行いたいと思います。(武藤)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん大類



日毎に暖くなり様々な花が芽吹き春の訪れを告げています。

ケアサポートセンターようざん大類では本格的な春に向け、ひな祭りや季節の花の製作を開始しています。

感染対策で外出の自粛が続き上手に気分転換する事を考え、体操や散歩を中心に、また手作りカレーなどの食事レクリエーションなども行っています。「包丁を握るの久しぶりだわ！」とおっしゃいながらも腕はにぶっていないようで、器用に野菜を切る手つきはまさにお母さんです。「やっぱり自分たちで作ると美味しいよ」と喜んでいただけましたようです。さて、次は何を作りましょうか！？



今後もまだ自粛期間は続くと思います。上手にストレスを発散し免疫力アップにつながる事を考えながら、楽しい毎日が過ごせるよう考えていきたいと思っています。(猪熊)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん貝沢



日中はポカポカ陽気ですが、朝夕は冷え込み寒暖差が激しく、だんだんと春が近づいて来ているのかな?!と思える今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか?

コロナ禍での暮らしも2年目…

ケアサポートセンターようざん貝沢では、日々手洗い・うがい・アルコール消毒・マスク着用・換気を徹底し利用者様の感染対策に努めています。また、外出等が難しいご時世、利用者様に楽しい時間を過ごしていただけるよう2月の季節行事として【節分】を行いました。鬼に扮した職員に『鬼は外!!』『悪疫退散!!』と豆に見立てた丸めた新聞紙を投げ鬼退治!かと思えば、鬼とのツーショットや鬼に扮して写真を



パチリッ(笑)鬼退治後は恵方巻をバクバク。本来ですと無言で食すところ『いや～大きいね～』『こりゃ～美味しいよ!』と皆様自然と言葉と笑顔がこぼれます。

また、おやつレクリエーションでは山梨の名物の【ほうとう】を作りました。寒いこの時期にピッタリな食べ物。皆様ハフハフしながら召し上がって、楽しいひと時を過ごしていただきました。

【追記】先月からケアサポートセンターようざん貝沢に、新たにスタッフが3名増えました!利用者様・職員共々これからもフレッシュな気分で春を楽しく迎えたいと思います。(金子)

## 🍀 スーパーデイようざん双葉



皆様、体調お変わりなくお過ごしですか?スーパーデイようざん双葉の利用者様は毎日お元気にご利用なさっています。

なかでも、2月唯一のお誕生日の利用者様がなんと101歳を迎えられました!みんなでお祝いの歌と共に、手作りのケーキを用意して盛大にお祝いしました。他にもご高齢の方がいらっしゃいますが、皆様実年齢より見た目がとても若くて素敵です!

そんな皆様達と、今月も様々な季節のイベントを行いました。2月といえば節分!今年は3匹の鬼が登場しましたが、利用者様の力で見事に成敗して下さいました。やられそうになるもすぐに立ち上がる鬼が一匹いて、大変盛り上がりました(^^)

またバレンタインデーには、チョコレートフォンデュを楽しんで頂きました。色々なフルーツを使ってワイワイ盛り上がりました(\*^\_^\*) あっという間に皆様完食されて大好評でした!

今月は高崎健康福祉大学の学生さんが、職場実習で勉強に来て



います。真面目でやる気のある若い学生さんは、利用者様からも大好評!最終日には学生さんが考えて進行してくれた、レクリエーションゲームで皆様大変盛り上がりました。これからも頑張ってください!お疲れ様でした!

スーパーデイようざん双葉では、現在オカリナの演奏を職員一丸となって取り組んでいます。本当にチームワークが素晴らしい事業所だなどと思います。このチームワークで、これからも利用者様に喜んで頂けるような、イベントやレクリエーションを提供していきたいと思えます。(佐藤)

## 🍀 グループホームようざん栗崎



皆様、こんにちは。寒暖の差があり体調管理の難しい日々ですが、いかがお過ごしでしょうか？グループホームようざん栗崎では今年で3回目となる節分イベントを行いました。豆の代わりに新聞紙で作ったボールを鬼に仮装した職員めがけて…「え〜い！」コロナ禍の中、外へ出られないうっぶんが溜まっているのか！？皆様「鬼は〜外〜」の掛け声を忘れるほど真剣です。笑顔と共に大変盛り上がり楽しい時間を

を過ごしました。

そしていよいよ春の足音が聞こえてきました。利用者様が毎日水やりをし、大切に育てているチューリップの芽が出始めました。何色かな？咲くの待ち遠しいですね。

これからも利用者様の「安全」と「笑顔」を大切に職員一同努めてまいります。(東ヶ崎)

## 🍀 グループホームようざん

立春が過ぎ庭の梅の木が満開の見頃を迎えています。朝の冷え込みも少し和らいだ気がしています。日差しも春めいてまいりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？グループホームようざんでは、節分の行事を行いました。節分と言えば2月3日と認識していた方が多いと思います。ところが今年の節分は124年ぶりに1日早い2月2日となりました。地球が太陽を回る運動、公転周期が1年きっかりでないことが原因だそうです。利用者様も「え！？そうなの、知らなかったわ。この年になって初めて知ったわ」と。なんせ124年ぶりですものね。「鬼は外、福は内」と豆まきをして邪気を払いました。利用者様の元気な笑顔をたくさん拝見することができました。

また、利用者様から「焼きまんじゅうが食べたい」とのリクエストにお応えし、食事レクリエーションで上州名物焼きまんじゅうを作りました。ホットプレートでこんがり焼いて甘いみそだれを塗り群馬のローカルフードを堪能して頂きました。ホール内にみそだれが焦げる香ばしい香りが広がって「お祭りを思い出しました」と子供の頃の郷愁を懐かしむ利用者様もいらっしゃいました。「久しぶりに美味しかった」と口の周りにみそだれを付け群馬っ子の出来上がり。皆様はお互いのお顔を見て盛り上がり楽しそうな笑い声が続いていました。

これからも利用者様が楽しく過ごせるように職員一同努めてまいりたいと思います。(須賀)



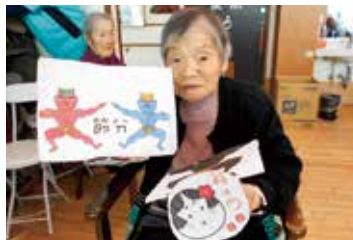
## 🍀 居宅介護支援事業所ようざん

子供も成長し、すっかり出番のなくなったお雛様の存在を思い出し、数年ぶりに飾ることができました。部屋にも一気に春が訪れたような気がします。

最近、ラジオで「チェアリング」という言葉を耳にしました。椅子を持って散歩に行き、ここだと思った場所に置いてくつろいだり、お酒を飲んだりすることだそうです。散歩で出掛けなくても庭先でも構わないし、好みのドリンクでも充分だと思います。春の光と風を感じながらほっとできる時間が私たちには必要だと思います。

ワクチン接種も始まろうとしています。これから明るい話題が増えることを期待しています。(石橋)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん小埜



皆様! 初めまして。昨年10月に介護職員としてデビュー致しました新人の高橋です。よろしくお願ひ申し上げます。

さて、「人生百年時代」と呼ばれる昨今、「幸福な老い」のありかたが注目されています。単に健康・長寿であるとか、物質的・経済的に満たされていればいいというものではなく、温かな人間関係や生活環境・心の豊かさが大事で「人とのつながり」が必要です。人と距離をおくことを求められるコロナ禍にあつて、利用者様お一人お一人に寄り添い、励まし、一生懸命な「ケアサポートセンターようざん小埜」の介護現場を見て感動し、「人とのつながり」を実感しています。2月は「節分」と「バレンタインデー」の二大イベントを行いました。大きな声を出せないで「福はうちち〜! コロナそと〜!」と、心の中で叫びながら思い込めて「えい!」とボーリングならぬ「鬼倒し」に大奮闘。手作りの恵方巻を召し上がって頂き、さらに寸劇「ごぶとり爺さん」・「南京玉簾」をご覧頂きました。バレンタインには、手作りのチョコレートに職員

からのメッセージ付きカードを添えて! 利用者様の「笑顔の花」が満開に。2月は、陽射しが優しい日もあり、庭での合唱や外気浴も楽しみました。広々としていて景色の良い環境も、散歩中の地域の方からの「お声がけ」も私たちにとっては嬉しいことです。各地でワクチン接種がスタートしましたが、「日常生活に戻るための第一歩」として期待したいですね。皆様! ご自愛くださいませ。(高橋)

## 🍀 デイサービスぽから

皆様、ポア・タルデ!

ポア・タルデはポルトガル語で「こんにちは」という意味です。デイサービスぽからの朝はボン・ジア!(おはよう)の挨拶が聞こえます。ブラジル生まれの職員と今日も元気で頑張りましょう、と笑顔で挨拶を交わし一日がスタートします。彼女は私の母親とほぼ同じ年齢なのですが、ポジティブでパワフル。いつもこちらがパワーをもらっています。いつまでも一緒に働けるように無理せず頑張りたいと思います。

さて、話は変わりますが、2月2日は節分でした。デイサービスぽからも見た目は大きく怖いけど、ひょうきんで心優しい鬼が現れました。利用者様に「足痛い鬼」「腰痛い鬼」など、それぞれ想いをのせて「鬼は〜外、福は〜内」と豆ではなくボールを投げて頂きました。「昔はあちこちから豆まきの声が聞こえたけど今はないねえ…」という声も聞かれました。コロナ禍の今こそ無病息災を願って昔からの行事を大切にしていきたいものです。

「笑門福来」いつも笑顔で心掛けながら利用者様に楽しい! と喜んで頂けるデイサービスぽからであるように取り組んでいきたいと思ひます。(高柳)



## 🍀 スーパーデイようざん貝沢



こんにちは!皆様お元気でお過ごしでしょうか?スーパーデイようざん貝沢は笑顔と大きな笑い声が絶えず、毎日楽しく過ごしています。

2月に行った「節分」では、利用者様と鬼のお面をかぶった職員が『鬼は外!福は内!』…と、コロナ禍なので小さな声で豆撒きを行いました。また、おやつレクリエーションではバレンタインデーにちなんだチョコレートカップケーキ、別の日には八つ橋を利用者様と一緒に作りました。「甘くておいしいね!」「ほっぺたが落ちこちちゃいそうだよ!」と談笑しながら召し上がっていらっしゃいました。

新型コロナウイルス感染症も徐々に終息へ向かっていますがまだまだ気は抜けません。手洗い、うがい等の今出来る事を行いながら過ごして頂きたいと思います。(後閑)



## 🍀 ショートステイようざん並榎



こんにちは!寒い日がまだまだ続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか?新型コロナウイルス感染症をはじめ、この時期はインフルエンザやノロウイルスなど色々な病気が流行します。ショートステイようざん並榎では、換気・手洗い・うがい・マスクを着用という予防対策をいつでも忘れずしっかり行い、利用者様の体調管理に気をつけ、利用者様に喜んでいただけるように職員は全員で一生懸命力を合わせています!

ショートステイようざん並榎では、2月のイベントとして、節分・バレンタインデー・食事レクリエーションを行いました。

節分では職員の手作りの恵方巻きを頂きました。通常のメニューには出ない物なので、利用者様は「珍しいですね」と笑顔で召し上がっていらっしゃいました。また午後には鬼の着ぐるみを着た職員と一緒に記念撮影をしました。普段はみることのない職員の鬼の服に、楽しそうな笑顔で一日過ごしていらっしゃいました。

バレンタインデーの日の昼食は職員全員の力を合わせて、食事レクリエーションを行いました。「この料理、美味しいですね」とおっしゃる



利用者様もいて、皆様普段の料理より集中して本当に美味しく召し上がっていらっしゃいました。

また、おやつに、お菓子作りが得意な職員の手作りのチョコレートパンケーキを配り、利用者様に美味しく召し上がって頂きました。「ご馳走様、美味しかったです」とおっしゃってくださいました。利用者様から褒められたり、幸せそうな笑顔で話しかけてくださったり、私達職員も本当に嬉しかったです。私たちの努力は無意味じゃないな、と思いました。

これからも利用者様の「健康と笑顔」の為に職員一同チームワークよく頑張っていきたいと思っています。宜しくお願い致します。(クン・サムラッチ)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん石原



こんにちは！ようやく春の訪れを感じられる季節となりましたね。皆様お変わりないでしょうか。

ケアサポートセンターようざん石原では長引くコロナ禍の中、利用者様の精神及び身体機能が低下しないようレクリエーションや機能訓練で心地良い刺激の提供を日々意識しながら過ごして頂いています。まだまだ新型コロナウイルス感染症は油断できませんが、これまで同様、感染予防対策をしっかり行い安全環境の維持に努めたいと考えています。

桜の開花予報報道も賑やかになってきました。明るく元気に、そして利用者様の安全と笑顔が一番に今月も職員一同頑張ってます！（恩田）



## 🍀 グループホームようざん倉賀野

春まだ浅く、いまだ風が冷たく感じられる日々ではございますが、利用者様方は皆大きな体調の崩れもなく今月も元気に過ごしていらっしゃいます。

2月度はイベントが出来ませんでした。日々利用者様方のお話を伺ったり、お手伝いなどの活動に参加していただく事で、自分らしく過ごしていただけるよういつもと変わらぬ支援をさせていただきます。苑内は相変わらず穏やかな日々が続いていますが、世間では新型コロナウイルス感染症の影響により生活の基盤が変化した方も多く、衛生面だけでなく様々な生活防衛意識も高まっているようです。ワクチンも日本に到着いたしました。これに安心する事なく、なお一層気を緩める事の無いよう心掛けたいと思っています。（内田）



## 🍀 ナーシングホームようざん



コロナ渦で外出が難しい今日この頃ですが皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、ナーシングホームようざんでは体力維持の為、日々体操を行ったり、ランチレクリエーションをしたりと快活に過ごして頂いています。ランチレクリエーションでは、ラーメン、お好み焼き、ドライカレー作りを行いました。食材カット、調理など女性の利用者様が積極的に手伝って下さいました。男性の利用者様は、ご馳走になった



からと片付けや洗い物など役割をもって行って下さいました。利用者様お一人お一人が、各々にご自身で出来る事、出来そうな事を探して取り組んで下さいました。「美味しいね」「今日は変わった物が食べられて良かったよ」「次は何を作る？」等々会話も弾みお腹も笑顔も一杯。引き続き感染対策についても気を緩めず行い、利用者様お一人お一人の笑顔を守り穏やかに過ごして頂けるよう努力して参りますので、今後共よろしく願います。（石井）

## 🍀 スーパーデイようざん栗崎



皆様こんにちは！日中は暖かい日が続き梅や桃の花が咲く季節となりました。朝晩はまだまだ寒く気温差がありますが、皆様体調は崩されていないでしょうか。本格的な、あたたかい春が待ち遠しいですね。

さて、スーパーデイようざん栗崎では今月も楽しいイベントをたくさん行いました。まずは2月恒例イベントの節分です。豆に見立てたボールを「鬼は〜外!!」「福は〜内!!」と大きな声を出しながら鬼の格好をした職員にぶつけて、無病息災の厄除けをしました。

続いてもう1つ、2月といえばバレンタイン。今年はおやつレクリエーションでクレープを作りました。皆様、イチゴ、バナナ、桃、とお好みの果物をトッピングして美味しいクレープが完成!!「甘い物はおいしいね。いっぱい食べちゃうね」と皆様クレープを堪能していらっしゃいました。

昼食レクリエーションでは、手まり寿司を作りました。彩り鮮やかでかわいい手まり寿司がたくさんできました。「わたしの綺麗に丸くなったよ」「小さくて可愛いね」等、話に花が咲き、笑顔いっぱいの楽しい昼食の時間となりました。

これからも皆様と一日一日を大切に、安心して穏やかな日常生活に華を添えることができるよう、スーパーデイようざん栗崎一同楽しい企画でお待ちしています!!! (松田)

## 🍀 スーパーデイようざん小埜



皆さんこんにちは。春の訪れを感じる時期になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。体調管理や感染対策に気をつかう毎日ですが、少しでも楽しみを見つけて過ごしていきたいですね。

さて、スーパーデイようざん小埜での、今月のイベントの様子を紹介したいと思います。まず、寒さの厳しい日に身も心も温まって頂こうと、おでんのイベントを行いました。大きなおでん鍋を用意して、朝から下準備を行いました。ホールにお出汁のいい香りが広がり、利用者様や職員も笑顔になりました。お好きな具を利用者様に選んで頂くと、嬉しそうなお様子で「おかわりある?」との声も聞かれ、喜んで頂くことができました。

また、2月といえば節分ということで豆まきにちなんだゲームを

行いました。鬼の的にボールを投げて頂き、点数を競いました。勝負事となれば皆様真剣で、高得点を狙って投球!職員も参加し、皆で無病息災を願いました。

他にもバレンタインデーには、おやつにチョコレートフォンデュを召し上がって頂いたり、抹茶の日にちなんだ抹茶蒸しパンを作る等、季節を感じて頂けるイベントを行いました。また、お手玉を使ったゲームを取り入れ、体を使ったレクリエーションも行っています。

こんなご時世ですが感染対策をしっかり行いつつ、利用者様と元気に過ごせるように、いろいろなイベントを計画していきたいと思っています。(関口)



## 🍀 ケアサポートセンターようざん飯塚



日ごとに暖かくなり、春の足音が近づいています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年の節分は実に124年ぶりの2月2日でした。ケアサポートセンターようざん飯塚では、この記念すべき日に、恒例の豆まき会が開催されました。張り切って出てきた鬼に向かって、「鬼は外！福は内！」と、皆で元気よく豆をまき、見事に鬼を退治することが出来ました。きっと、この1年新型コロナウイルス感染症に負けることなく、無病息災で過ごすことが出来るでしょう。



昼食では、スタッフが腕によりをかけて作った巻き寿司を召し上がって頂きました。普段、食の細いご利用者様も「美味しい！」と、笑顔で完食して下さいました。

これから三寒四温の中、季節の移り変わりを一喜一憂しながら、楽しく過ごしていけるよう、スタッフ一同、頑張っていきたいと思います。(金子)

## 🍀 グループホームようざん八幡原



みなさんこんにちは！寒さが少し和らいだこの時期、体調の方はいかがでしょうか？

いよいよ花粉も飛び始め、マスクを着用しているとはいえ目の痒みやくしゃみなど花粉症の人には辛い時期になってきました。新型コロナウイルス感染症対策もしつつ花粉症対策もしっかりと行っていきます。

さて、グループホームようざん八幡原では体操や散歩など日々のレクリエーションの他に2月には節分やバレンタインデーのレクリエーションを行いました。節分では鬼に扮した職員に向かい豆(甘納豆)をまいていただきました。まるで日頃のストレスを発散するような勢いでした。バレンタインレクリエーションでは女性利用者様を中心にチョコバナナを作っていました。作っている時の表情はまるで恋する乙女のような真剣なお顔でした。誰に渡すかは「秘密」だそうです(笑)。

これからも季節行事を取り組んだレクリエーションを行い、利用者様に笑顔をお届けできるよう頑張っていきます。(高橋)



## 🍀 介護付き有料老人ホームグランツようざん



皆様こんにちは。寒暖差疲労で体調を崩す方が多い今日この頃ですが、皆様お変わりなく元気にお過ごしでしょうか？介護付き有料老人ホームグランツようざんでは2月恒例のイベント、節分が行われました。今年はイベント担当スタッフがお洒落な四海巻きを提案し、感染対策をしっかり行った上で利用者様、スタッフ一丸となって楽しむことが出来ました。スタッフが変身した鬼をめぐけて「鬼は〜外♪」と落花生を投げつけるかと思えば皮ごと食べ始めてしまう方や、せっせと皮を剥き食べ始める利用者様…(笑)など笑顔が絶えない時間を過ごせた事を嬉しく思います。何気なく過ぎていく時間の中で、些細な幸せや楽しさを少しでも感じ、安心して生活出来る環境を提供できるよう、私達介護付き有料老人ホームグランツようざんスタッフは一丸となって日々精進していきたいと思ひます。(黒沢)



## 🍀 ケアサポートセンターようざん倉賀野



こんにちは！令和3年に入り3か月、そして新型コロナウイルス感染症の流行が始まり1年が経ちます。昨年の今頃は、「ちょっと努力してみよう」と、目標を立てていました。結果、「ちょっとの努力」はできたかもしれませんが、満足のいくものではありませんでした。ならばと思ひ、今年の目標は「圧倒」です。この言葉を調べると【際立って優れた力を持っていること。また、その力で相手を押さえつけること】や【力を見せてつて他を恐れさせること】と、少々威圧的な感じですが。先日、《NHKのプロフェッショナル 仕事の流儀》を見ていたら、「誰にもできることを、誰にもできないくらいやる」という言葉を耳にし、これ



しかない！これなら周りにも迷惑をかけることなく物事が進むと思ひました。【0】×【100】は【0】ですが、たった【1】でも、【1】×【100】は100になるのです。この言葉を忘れずに「圧倒」に向け邁進してきます。

まだまだコロナ禍で大変な生活が続きますが、皆様の健康を願ひ、少しでも「ホッ」とできる時間・空間の提供を目指し、頑張ります。(岡崎)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん栗崎



皆様こんにちは。元気でお過ごしでしょうか。暖かい本格的な春が待ち遠しい季節となりました。さて2月といえば節分です。無病息災を願う「鬼は〜外!」「福は〜内!」と元気に豆まき行事を行いました。皆様、次々と笑顔で力いっぱい手に持っているボールを鬼に投げて下さいました。豆まき後には鬼と一緒に写真撮影し、大変盛り上がりました。

バレンタインデーには職員が愛をこめてチョコレートバナナクレープを手作りし、利用者様に美味しく召し上がって頂きました。

寒い時期ですので室内活動が中心ですが、元気なかけ声で体操やレクリエーションを盛り上げて日々楽しく過ごせるように心掛けています。

これからも職員一同、利用者様の「安全」と「笑顔」を大切に、楽しく幸せな毎日を過ごして頂ける様に努めていきたいと思ひます。



また、新型コロナウイルス感染症に負けまい、感染症対策に日々気を付けて過ごしていきたいと思ひます。

季節の変わり目で、朝夕の肌寒い日がまだ続きますが、皆様引き続き体調に気を付けてお過ごし下さい。今後ともよろしくお願ひ致します。(金井)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん藤塚



梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じる頃になりましたが、まだまだ朝晩寒い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

ケアサポートセンターようざん藤塚は、2月に無事6年目を迎えることができました。まず豆まきを行い、これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。そこで、まず豆まきを行い、鬼を追い出し福を呼び込みました。また、利用者様よりだるまの寄付も頂き、開眼式も行いました。皆様にも一筆ずつ、願いを込めて描いて頂き、これからのケアサポートセンターようざん藤塚の繁栄と、皆様の幸せを願う素晴らしい式になりました。

また、カレンダー作りレクリエーションでは、毎月、ワイワイガヤガヤと賑やかに制作を行っています。3月はお雛様があり、皆様手先の器用さを存分に発揮して下さいました。

お誕生日会では、1月や2月の誕生日の方が多くいらっしやって、誕生日の御祝いもいつもの月より多く行いました。毎年変わらない素敵な笑顔を見せて下さる利用者様もいて、また来年もお祝い出来ることを楽しみに、これからも頑張って仕事を続けていきたいと思ひました。

昨年は新型コロナウイルス感染症一色でしたが、今年もまだその恐怖は消えそうにありません。そんな中でも、ケアサポートセンターようざん藤塚を利用して下さる皆様の為に、ますます愛されるよう、職員一同頑張っていきたいと思ひます。(佐藤)



## 特別養護老人ホームアダージオ



皆様こんにちは、寒かったり暖かかったりと体調を崩しやすいですが皆様元気で過ごしてはいかがでしょうか！新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりましたね。終息を信じたいものです。世間ではテレワークが進んでいますが、在宅勤務とは無縁な私達介護職員は日々感染症対策に努めています。外出自粛もあり、ストレスが溜まる方も多いと聞きますが、私達職員は各々がストレスコントロールに励んでいます。ストレスに強い人、逆に弱い人といいますが、物事を前向きに捉える人はストレスに強く、逆に後ろ向きに捉える人はストレスに弱い、と聞いたことがあります。さて、皆様はどちらですか？

恒例！やってまいりました！節分豆まき！なんと今年の節分は2月3日でなく2月2日です。2月2日が節分に当たるのは、1897年(明治30年)以来124年ぶりだそうです。その明治30年をWikipedia(ウィキペディア)で見るとしっかりと書いてありました「地球の公転周期に微妙なずれが発生し、2月2日が【節分】となった。」と。そんな節分ですが、職員が鬼に扮し特別養護老人ホームアダージオに現れました。利用者様は豆を投げ鬼を見事退治してくださいました。

これからも感染症対策に努め、笑顔で過ごせるよう励んでいきますのでよろしくをお願いします。(鳥屋)

外出もままならない中で特別養護老人ホームアダージオでは、毎年

## ショートステイようざん



皆様こんにちは、冬を元気に過ごされていますか。新型コロナウイルス感染症が流行しているので体調に気を付けてくださいね。ショートステイようざんの職員は勿論、利用者様もしっかり手洗いうがいを行っています。

られていました。この鬼を退治しなければ、鬼が災いを起こし翌年の平穏な暮らしはありえないと信じられていました。

話は変わりますがベトナムにはない文化に節分があります。春は曙とよく耳にしますが、昔の日本は春を一年の始まりの季節として大切にしてきました。「節分」は冬が終わり、翌日から新しい季節が始まる区切りの日です。現在の大晦日に当たります。ところで、めでたい日に鬼が出現するのは何故でしょうか？鬼は邪気や厄の象徴であり、災害や病気など目には見えない災いはすべて鬼の仕業だと恐れ

そこでショートステイようざんでは「節分」を利用者様と職員で行いました。利用者様が「鬼は外」「福は内」と豆を投げながらにぎやかに笑顔が絶えない節分となりました。

これからもショートステイようざんは、利用者様とご家族の笑顔が見られるようにご支援させていただきたいと思っています。(チャン グエット クエン)

## 🍀 グループホームようざん飯塚



新しい年を迎えてから早いものでもう2か月たちました。新型コロナウイルスの感染者数は減少してきましたが、まだまだ気を緩められませんね。

さて、グループホームようざん飯塚では、2月の行事で、おやつレクリエーションを兼ねて節分の豆まきを行いました。お隣のケアサポートセンターようざん飯塚より出張してきてくれた職員がリアルに変装した鬼に、利用者様はこわごわ豆(甘納豆)を投げていらっしゃいました。普段は物静かな利用者様が真剣な表情で豆を投げていらっしゃったのが印象的でした。豆まきの後の白玉ぜんざいも利用者様に手伝っていただきながら作り、皆様で美味しくいただくことが出来ました。ランチレクリエーションでは、季節の食材を使った炊き込みご飯を召し上がっていただきました。

また、日常生活では、いつも活発で動くのがお好きな利用者様が、厚紙で作った積み木や、おやつゼリーのカップを使って作った数字



パズルに英語で数字を読み上げながら熱心に取り組んでいらっしゃる、普段は物静かな方が大笑いしながら風船バレーを楽しんでいらっしゃる、様々なレクリエーションを行うことで、普段の皆様とは違った一面を見せていただくことが出来ました。女性利用者様には、気分転換にお化粧を楽しんでいただいたりと、外出はできませんが室内で楽しめるレクリエーションや行事を考え、元気に過ごしていただいています。

風が暖かくなってきました。春ももうすぐです。気持ちの良い季節に向けて、利用者様、職員みんなが元気で楽しく過ごせますよう、職員一同頑張ります!! (木暮)

## 🍀 特別養護老人ホームモデラート



今年は124年ぶりで節分が2月2日で例年より1日早く、何だか特別感がありましたね! 立春も過ぎ、少しずつ日も伸び、花も咲き始め、まさに時は春。本来なら華やいだ気分になるところなのでしょうが…。昨今の頃は世界がこれほど新しいウイルスに混乱するとは想像もなかったですね。

100年位前というインフルエンザが猛威を振ったのも100年位前だったかと。入所者様のなかには、100歳を迎えた方、迎えつつある方もいらっしゃいますが、そう考えると長い年月を過ごしてきた事に感動します。

とはいえ、施設内では世間のウイルス騒ぎとは割と無縁な入所者様がいつもと変わらず、日常を過ごしています。きっと退屈に感じている方もいるのでしょうか、平穏な生活って有難い、と思います。これから暖かくなってきたら、ご近所を散歩でもして、平凡な日常を有難く感じ



ながら、写真でもいっぱい撮ってみようかと思います。

勿論、皆感染対策は抜かりなく。入所者様、職員ともに、ウイルスに攻撃されないよう、特別養護老人ホームモデラートの自然豊かな、早春の空気を満喫できるよう過ごしたいと感じるこの頃です。(齋藤)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは、ケアサポートセンターようざん双葉です。全国各地から花の便りが多く聞かれるようになりました。風の穏やかな日に散歩に出かけて季節の移ろいを感じるのも楽しみの一つですね。

ケアサポートセンターようざん双葉では、散歩の他にも体を動かす機会を作り日常的に機能訓練の時間を設けています。ステップや手すりを使った下半身の運動や、映像の動きに合わせた全身運動など様々な種類の運動メニューを行い、心身の機能低下の予防や機能向上を目指しています。

レクリエーションでは、特に人気があり盛り上がるのが「ドキドキタワー」というもので、トイレトペーパーの芯と厚紙を倒さないように

積み重ねていきます。歌も人気が高く、懐かしの唱歌や昭和歌謡を中心に皆さんで唄って楽しい時間を過ごしています。このほかにも毎日いろいろなメニューのレクリエーションを行っています。

さて、ケアサポートセンターようざん双葉へ、はるばるインドネシアから来てくれた技能実習生は、利用者様と「五目並べ」を行ったり、日本語の歌と一緒に歌ったりとレクリエーションへの参加も積極的です。そんな彼ですが、先日日本に来て初めて納豆に挑戦しましたがダメだったようです…。最近の楽しみは辛い物を食べる事と少年ジャンプを読むことだそうです。(春山)

## 🍀 スーパーデイようざん石原



皆様こんにちは！スーパーデイようざん石原の利用者様は、皆様お元気で変わらない笑顔でご利用されています。

さて皆様もニュースや新聞をご覧になってご存知かと思いますが、今年の節分は何と2月2日！節分が「2月3日」でなくなるのは、1984年(昭和59年)2月4日以来、37年ぶりで、「2月2日」になるのは1897年(明治30年)以来、なんと124年ぶりの事です。この貴重な年の節分に当たって、スーパーデイようざん石原では、例年よりも厳粛(?)に豆まきを行いました。利用者様は元気いっぱい大きな声で「鬼は一外〜！」「福は一内〜！！」と今年も鬼退治をして下さいました。

豆まきの後は、利用者様がトイレトペーパーの芯を使って手作りの恵方巻きを使って積み上げて行く節分ゲームです。息を殺して指先に全神経を集中して積み上げて行きますが、やはりそう簡単にはいきません。途中で崩れてしまい、あちらこちらで「あああ！」「わーっ！」

「ギヤー！」「オーマイガー！」と嘆きの声が何度も聞こえてきました。それでも苦戦の末に恵方巻きピラミッドが出来ると「やったー！できたあー！！」と完成だけに歓声が上がりました。

苦戦したゲームの後は、お楽しみのおやつタイム♪今回は、また豆を歳の数だけ食べる代わりにスーパーデイようざん石原patisserie yokoお手製の「鬼chan-chou」を「これで鬼退治完了！」と皆様ペロリとお腹に収めたのであります。めでたし、めでたし。

これからも、利用者様に楽しく過ごして頂けるよう職員一同頑張ります。(内田)

## 🍀 デイサービスようざん並榎



まだまだ新型コロナウイルス感染症の脅威が止まず油断できない現状ではありますが、デイサービスようざん並榎の皆様は、お変わりなく元気にご利用なさっています。検温や換気、手洗い・消毒の徹底の他にも、現在飛沫防止のアクリル板を各テーブルに設置して、感染対策に取り組んでいます。『病は気から』という言葉がありますが、毎日利用者様の元気な表情を見ていると本当にその通りだなあと、是非見習いたいと思います。

さて、今月も一部ではありますが季節の行事イベントやレクリエーションのご紹介をさせていただきます。2月といたらやっぱり『節分の日』。今年も職員が鬼に扮してゲーム形式で楽しみました。「中身の性格も鬼みたいに怖いですかね？」と何うと「そんなことないよ～優しいだよ～」と温かい言葉を返して下さり、鬼の目にも涙が流れていたように感じました(笑)。また、2月は『バレンタインデー』が有名ですね。例年ですと利用者様と一緒に一から作っていますが、感染対策で提供のみとさせて頂きました。ですが愛情いっぱいの手作りケーキを皆様「うまい!!」と美味しそうに召し上がっていらっしゃい



ました。他にも寒い時期にピッタリのおでんや、沖縄県の郷土料理『いなもどうち』なども提供して喜んでいただくことができました。イベント以外の日も、ゲーム系のレクリエーションを多く取り入れ集団体操も織り交ぜながら、身体を沢山動かす機会を多く設け、健康な体作りを意識しています。

最後になりますが、これからも感染症だけでなく様々な観点から安全に楽しんで過ごせるような快適な空間作りに努めていきたいと思えます。色々と厳しい今こそ笑顔を忘れずにケアに邁進していきます。(行方)

## 🍀 ケアサポートセンターようざん並榎



ここ最近、暖かい陽射しと共に春の兆しを感じる日が多くなりました。新型コロナウイルス感染症への警戒を緩める事は出来ませんが、徐々に感染者数が減りそれと共に待望のワクチンも接種開始になり、本当の意味で安堵出来る日常がもうそこまで来ているのかもしれない。新型コロナウイルス感染症が発生する前の当たり前の日常生活がどれだけ有難いものであったのか、改めて考えさせられる今日この頃です。

そんな状況ですが、ケアサポートセンターようざん並榎では、感染症対策には十分に注意をして行きながらも、2月の風物詩である節分やバレンタインデーなどこの時期にしか感じられないものを利用者様と一緒に実施させて頂きました。

今年のバレンタインデーは職員と利用者様共同作業で手作りしま

した。やはり手作りに勝るものはなく、美味しく出来上がったものはその日のうちに提供させて頂きました。

また、2月はお誕生日を迎える方が8名と1年の中で一番多い為、誕生日会を2回に分けて開催しました。ささやかなおてなしですが、参加して頂いた利用者様からは「ありがとうね。幾つになっても皆からお祝いをされるのは恥ずかしいけど嬉しいよね」などの言葉を頂きました。

春はもうそこまで来ています。気分一新、新たな生活様式の中で利用者様の笑顔ある生活に少しでもお役に立てるよう、職員一同頑張りたいと思います。(松下)

# ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-381-6353	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで **0120-43-6541** ようざん で 老 後 良い

お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。